

管理栄養士が栄養食事指導を実施しています



当院の患者さんに対して医師の指示のもと、
管理栄養士が栄養食事指導を実施しています。
 ご希望の方は医師または看護師にお伝えください。(予約制)



栄養食事指導について

< 個別栄養食事指導 >

指導日	指導時間
平日	9:15~16:45

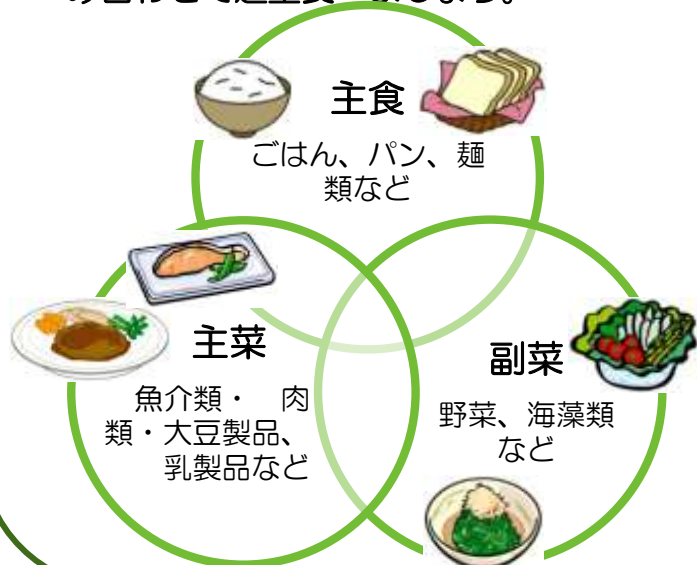
< 集団栄養食事指導 > (糖尿病食事療法教室)

指導日	指導時間
金曜日	15:00~16:00



バランスの良い食事をとりましょう

- バランスの良い食事の基本は主食・主菜・野菜をそろえることです。
- 1日3食規則正しく、主食、主菜、副菜を組み合わせて適量食べましょう。



♪ お問い合わせ 栄養科 ♪

♪ たまなんミニ通信をご希望の方は、患者支援センター地域連携部門までお問い合わせください ♪

関節リウマチについて

関節リウマチは自己免疫の異常から手足の関節に慢性的な炎症が生じる病気です。患者さんの数は200人に1人いると言われており、30～50歳の女性に多い傾向があります。中には70～80歳の高齢者でも発症するケースがあります。

関節リウマチに関連する遺伝子は多数わかっており、この遺伝的要因に環境要因が加わることで、関節リウマチを発症するとされています。環境要因に関する最近の知見では、喫煙や歯周病との関連が言われています。

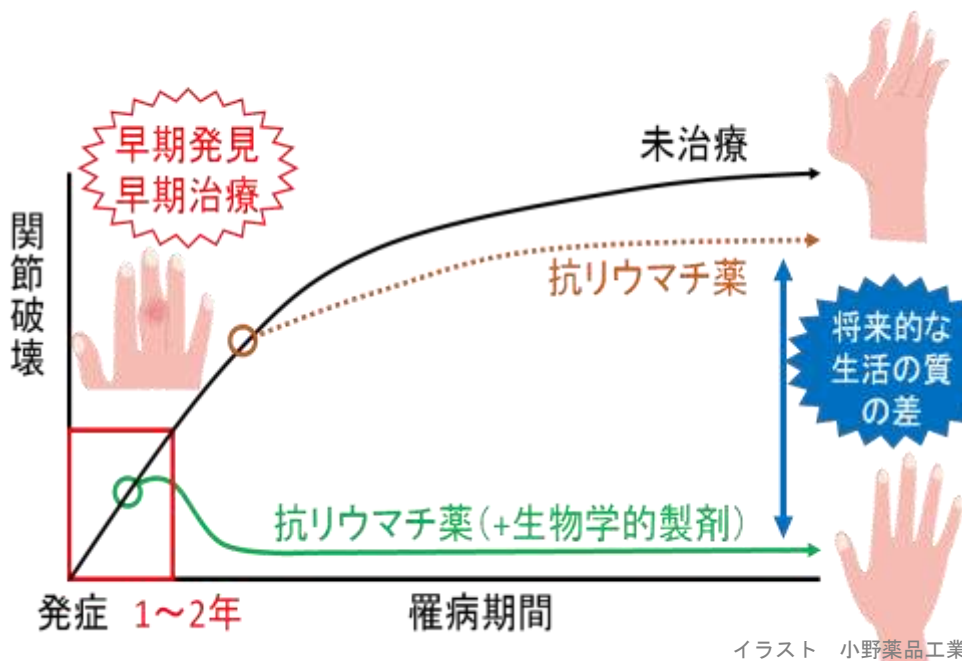
どんな症状が出るの？

炎症が起こった関節は、「痛み」「腫れ」「熱感」を生じるため、日常生活や仕事に支障をきたします。主に関節が障害されますが、中には肺、腎臓、皮膚、眼などに影響することもあります。

どんな治療があるの？

関節リウマチの治療は、免疫を調整・抑制する薬や、炎症物質を抑制する薬が中心となります。2000年代に入り炎症物質を直接抑える生物学的製剤が次々に開発されてきました。治療の目標は、関節の痛みや腫れなどの症状を緩和し、関節の破壊を食い止め、日常生活の質を保つことです。

関節の破壊は発症初期から始まっていることが分かっており、発症早期から積極的な治療を行うことが推奨されています。特に高齢者では薬の副作用も出現しやすく、患者さんと話し合いながら、治療目標を立てることが大切になってきます。



どんなときに受診すれば良いの？

関節が腫れて痛む病気は色々ありますが、原因が特定できないときは関節リウマチの可能性もあります。その場合はかかりつけ医に相談して、専門医の受診を考えてみましょう。

当院のリウマチ膠原病内科を受診希望の際は、紹介予約制のためまずはかかりつけ医にご相談下さい。